



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 323

令和4年5月31日（火）発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>



力を出し切るいい子たちです

校長 後藤 正美

半日で制限も多くありましたが、運動会が開催されたことを喜び合いたいです。運動会実施の可否は、高学年のプロジェクトリーダーと代表職員が、天気予報を基に校長室で相談し、給食時の全校放送で開催決定を宣言しました。

運動会で目指す姿は1つでした。最後まで必死の表情で走り切る姿。得点差があっても大きな声で応援する姿。遅れた子に対して拍手をしながら「頑張れ」と声を掛ける姿。つまり、「本気で自分の力を出し切る姿」が目標でした。もちろん、全員が達成できたわけではないでしょう。しかし、運動会に向けてアイデアを出しながら主体的に参加し、本気を出し切る高学年の姿は、憧れの姿として後輩にも受け継がれていくと確信します。確かにW優勝は厳しい現実でした。悔いを残したり力を出し切れなかったりした子には、1年後の成長チャンスを見守りたいです。

見附小学校では、一人ひとりの個性を大切にされた教育を推進しています。その一方で、集団のまとまりを感得する心地よさを、全身で体験することも不可欠です。赤白で応援したり、鼓笛演奏したりすることがそれになります。技能には際限がないので、大人はより上の発表を期待しがちです。大切なのは、子ども自身の内面から「やるぞ」「いい応援・演奏にしたい」という意識が発露しているかどうかです。特に白組の応援団が、3日前の応援リハーサルの時より大きな成長を見せた姿には感動しました。応援リーダーの声に合わせ、心を一つに応援をやり遂げた517名の子どもたちは、私たちの誇りであり、本当に素晴らしい子どもたちです。

保護者の皆様、地域の皆様、これからも輝く見小っ子をはぐくむために、教育活動へのご協力をお願いいたします。